



MAFIA

Morte Alla Francia Italia Anela!

“マフィア”は「会話」と「投票」だけで裏切り者を探し出すゲームです。

そしてゲームですから進め方に一定の「ルール」があります…が、説明を読んだだけではどういうゲームなのかよくわからないと思います（読んだだけでわかれば天才）。

まずは指示の通り「カード」を配り、指示の通り「説明」を進めてください、実際に動かしてみればこのゲームはすぐにあなたの手足のように動き始めます。

(プレイヤー人数 4～18人……以上)

【カードを配る】

まずプレイヤーにカードを配ります。
このカードの「山」をあなたが組み立てます。
カードはあなたを除くプレイヤーの人数と同じ数にします(あなた自身は「アンダーボス」のカードをランダムに1枚取ります)。

「裏切り者」の枚数は以下のように決まっていますゲームの運営を覚えるために始めのプレイでは「裏切り者」と「われらが友」だけでカードを選択してください。

プレイヤー8人まで 裏切り者1枚
プレイヤー16人まで 裏切り者2枚
(その後8人ごとに裏切り者+1)

他の「特殊能力のある」役割を選ぶ場合はカードの特殊能力の説明をよく読んでからにしましょう。

ゲームの基本

【探索フェイズ】と【復讐フェイズ】

【探索フェイズ】では全プレイヤーは質問や脅迫を通じて【裏切り者】を探るか、あるいはそのように振舞います。

探索フェイズの終了時には【魔女裁判】でプレイヤー一人を排除します。

(この時に変化を持たせたい場合は「審判カード」を使って方法を決定します)

【復讐フェイズ】ではすべてのプレイヤーは目を閉じ、【裏切り者】【幹部】【顧問】など「特殊能力」のあるプレイヤーのみが「目を開き」「ハンドシグナルのみで」意思決定をします。

(例えば裏切り者であればだれを殺すかを「指さすだけ」で決定します、複数の裏切り者で決定するなら指先と表情だけでこれらを決定しましょう)

「役割」を隠すためにこれらはそれぞれの特殊能力毎に「別に」行われます。

復讐フェイズの結果は「ゲームマスター(アンダーボス)」が次の「探索フェイズの始め」に全員の目を開かせてから伝えます。

(ゲームの終了「裏切り者の全滅」を伝えるのもこのタイミングで行います)

【アンダーボス】

アンダーボスは正体が誰にもわかりません、一応ゲームプレイヤーに含まれますが意思決定をすることはないキャラクターです。

【アンダーボスの投票】

1ターン目は投票に参加しませんが、2ターン目以降は「前のターンの【復讐フェイズ】」に死亡したプレイヤーの意見に従って投票する。

(原則「裏切り者」に殺されたプレイヤーだが、無ければ他の死亡したプレイヤー)

【裏切り者のアンダーボス】

アンダーボスが裏切り者の場合、あなた以外の最後の【裏切り者】が死んだ【復讐フェイズ】に裏切り者全員に向けてカードの「裏面」を示し「誰を殺すか」をハンドシグナルで指示するように促せます。

【審判カード】

審判カードは【探索フェイズ】の始めに1枚を排除されていないプレイヤーが引きます。

ゲームの始まりの場合はコインズなどで、プレイ中は前回カードを引いたプレイヤーの左隣のプレイヤーが引きます。

プレイヤーの排除はカードの指示に従ってください(カードのシャッフルのタイミングはあなたが決定します)。